地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分 実績 整理番号 課題区分 C 令和5年4月27日 横断的な課題 「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」の推進【観光地域づくり】 地域重点政策 「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」推進プロジェクト 長野地域振興局 商工観光課 実施機関 長野地域振興局(一部北アルプス地域振興局連携) 所属 担 当 電話 026-234-9527 令和4年度「学びツーリズム」 事 業 名 課 長野地域における広域観光推進事業 E-mail | nagachi-shokan@pref.nagano.lg.jp 事 「しあわせ信州創造プラン2.0長野地域計画」に基づき、長野地域の強みや特色(ストーリー)を生かし、興味や知的好奇心を喚起するモデル的な観光ルートの設定により、地元の案内人や観光ガイドとともに学び(体験・交流)なが (目指す姿) ら圏域内を周遊する「学びツーリズム」の確立・推進を図ることを目的とする。 ・新型コロナウイルス感染症が収束しない状況において、観光面における積極的な展開が困難な状況。 ー方で、SNSの普及等による情報伝達の変化や、コロナの影響により新しい旅行様式(分散・開放・個人/少人 現 状 と 数志向)が生まれている。 課 題|・このような状況において、after/withコロナを見据え、R4年度は、長野地域における新たな特長(地域資源)となり つつある「ワイン」、コロナ下においても市場の伸長が見込める「サイクルツーリズム」を対象に、地域での受け皿づ くりと集客の仕組みづくりを図り、観光コンテンツとしての「続く仕組みづくり」を進める。 〇"農観連携"ワインツーリズム推進事業 今年度、ワインツーリズムの一環として、長野地域のワインを、産地の背景やつくり手の思い等、より深く理解して・味 業 わってもらうために、「ワイン用ぶどうの収穫」を核とした観光コンテンツの造成に、市町村・観光協会・ワイナリー・農家 等の関係者とともに取り組んだ。また、「ワイン用ぶどうの収穫」の楽しさや意義を、食やワインに関心を持つ首都圏等 の消費者に発信し、今年度及び翌年度以降の参加に向けて、コンテンツの認知度及び関心の向上を図った。 ①動画制作 参加の後押しとするため、視聴者がワイン用ぶどうの収穫作業を軸とした体験観光をイメージできる動画を制作し、 「ワイン用ぶどうの収穫」等に関する情報を集積する「まとめサイト」に掲載した。 ②メディア向けツアーの開催 メディアの関係者(雑誌、WEB、SNS等におけるインフルエンサー等)を招請し、ワイン用ぶどうの収穫を軸とした観光 ツアーを実施した。 実施日: 令和4年10月5日、6日 実施場所: 高山村 ③一般者向け収穫体験の記事制作 今年度の参加に誘導するため、一般者向けの収穫体験にWEBメディアを招請し、記事制作及び記事掲載を行った。 実施場所: 長野市信州新町 招請メディア: Skima信州 の ④WEB広告の出稿及び紙媒体の制作 「まとめサイト」に誘導するため、WEB広告の出稿及び紙媒体の制作を行った。 【WEB広告】出稿期間:10~11月 出稿先:Facebook/Instagram、Twitter 【紙媒体】形式:コースター 制作数:1,500枚 活用場所:銀座NAGANO等 〇サイクルツーリズム推進事業 ①長野地域サイクルツーリズム情報発信事業 after/withコロナを見据え、コロナ下でも市場の伸長が見込める「サイクルツーリズム」を対象に長野地域における、集 客の仕組みづくりを図り、観光コンテンツとしての「続く仕組みづくり」を進めた。 【概要】 内容 ア「CYCLE MODE TOKYO2022」視察 日本最大のスポーツバイクイベントである、上記展示会を視察。自転車業界のトレンド及び、他地域の自転車活用事 業の動向調査を行った。 (変更後 概 視察日: 令和4年4月2日(土)・東京ビックサイト(東京都江東区・出展社数: 134社・団体) の内容) 長野地域版「自転車まとめサイト」構築事業 ながの観光コンベンションビューローのサイクルツーリズム専用サイト「NAGANO CYCLING」に地域の自転車関連情 報を集約し、地域の「まとめサイト」としての役割、機能を付与するためサイト改修を行った。 ウ 長野地域を「魅せる」サイクルムービー制作事業 イに掲出する長野地域の魅力的なサイクリングコース等の動画を制作し、WEB広告により「自転車まとめサイト」へ誘 引することで長野地域来訪への動機付け及び認知度の向上を図った。 【制作動画】2本(視聴ターゲット別に、サイクリスト編、ファミリー編を制作) 【掲載媒体】自転車まとめサイト及びYoutube 【WEB広告】出稿期間:12月19日~26日 出稿媒体:Youtube ②長野・北信サイクルツーリズム推進会議 長野・北信の両地域における広域的なサイクルツーリズム観光を推進するため、構成員の実施事業視察や、意見交換 の場を設け、地域間連携に向けた受入環境の整備を行った 要 【概要】 開催日:①令和4年6月16日(木)/場所:飯山市(信越自然郷アクティビティセンター、飯山市文化交流会館なちゅら) ②令和5年3月14日(火)/WEB開催 実施内容:①(1)信越自然郷サイクリング事業視察、体験(信越自然郷アクティビティセンター) ①(2)活動紹介・意見交換会(飯山市文化交流会館なちゅら) ②令和4年度事業報告について 参集範囲:長野・北信管内市町村、観光協会担当職員 ○広域観光情報マップ「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」の増刷と配布の実施 従来から非常に人気の高い「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」を増刷(一部情報更新)し、配布することで長野 地域への観光誘客の推進を図った ※当事業は北アルプス地域振興局との連携事業で、当局と予算を合算の上、委託契約は当局で締結。 事業期間 令和4年4月 令和5年3月 等

	(単位:						
事	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	"農観連携"ワインツーリズム 推進事業	業務委託(①~④)	1,950,190	①192,500円 ②~④1,757,690円			
業	サイクルツーリズム推進事業	①長野地域サイクルツーリズム情報発信事業	1,509,520	ア 使用料(入場料) 1 イ 動画撮影用機材則 イ 委託料(WEBサイ			
費	サイクルツーリズム推進事業	②長野・北信サイクルツーリズム推進会議	6,720	会場使用料 6,720円			
	広域観光情報発信マップ「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」増刷 (一部情報更新)	印刷代	277,291	需用費 277,291円			
等							
	숌 計		3,743,721				
指標及び達成状況	成 果 指 標		目標値	成果	達成状況		
	【ワイン】「動画」、「まとめサイト」の年度末までの閲覧者数		延べ1万人	39,789人	〇 達 成		
	【ワイン】WEBメディア(Skima信州)掲載記事の年度末までのPV数		1,000PV	4,231PV	C		
	【ワイン】ワイン用ぶどうの収穫体験等への一般参加者数(R4)		20人	26人	◉ 一部達成		
	サイクルツーリズム推進事業を通じた連携(共同事業、情報共有・提供、助言等)団体数		36団体 ※長野・北信サイクルツーリ ズム推進会議の構成機関数	38団体	〇未達成		
	長野地域版「自転車まとめサイト」の年度末までのPV数		30,000PV	21,126PV			
	広域観光マップ配布(観光協会等)及び観光イベント等での配布		観光協会他39 観光イベント等	県内31 県外8			

〇"農観連携"ワインツーリズム推進事業

- •3市村で「ワイン用ぶどうの収穫」を核とした観光コンテンツを造成し、誘客を図った。ぶどうの収穫適期が流動的なことによる課題があったものの、想定ターゲット層の存在が実感でき、関心の高さがうかがえた。
- ・メディアツアーには、6媒体8名が参加した。うち4者がWEBマガジン掲載/Instagram投稿を行い、実体験に基づく臨場感のある発信につながった。

〇サイクルツーリズム推進事業

成

Ⅰ ①長野地域サイクルツーリズム情報発信事業

・長野地域を魅せるサイクルムービーを2本製作し、Youtubeで公開。Web広告出稿の効果もあり公開から年度末の累計再生回実 数は1万288回となった。

美 | ・Web広告については、首都圏、関西圏のユーザー向けに出稿、視聴率が一番高かったのが東京23区内、次点が大阪市となり、どちらの地域でも一定のユーザーがいることが分かった。

②長野・北信サイクルツーリズム推進会議

・今年度は、書面開催含め計3回会議を開催した。会議の中で、各々の地域課題や好事例の共有を行い、自転車関連事業関係者同士の交流を図る場となった。

〇広域観光情報発信マップ「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」増刷(一部修正)と配布の実施

・北アルプスと連携。長野の設置箇所39(県内31:観光団体等 県外8:銀座NAGANO等)

次期5か年計画の長野地域計画に掲げる「新たな需要にこたえる観光地域づくり」を実現するため、「ワイン」、「サ 今後の方向性 イクルツーリズム」について、R4年度の取組による課題を踏まえて内容を充実させる。 また、長野地域ならではの体験型観光の掘り起こしや情報発信に取り組む。